



寄自然休養村

国道246号から離れ、県道を幾重にも曲がりくねった山道を奥へ奥へと登ってゆくと突然、隠れ里のような山郷がひらけます。その真ん中に横たわっているのが、豊かな水をたたえた「中津川」。水面が陽の光にきらきらと輝き、訪れる人々をやすらぎへと誘います。ここは自然の宝庫「寄」やどりき!!

水ぬるみ、小鳥のさえずりに誘われてハイカー達が繰り出す春。緑と光のハーモニーに包まれて、キャンプ・登山・川遊びとにぎやかな歓声あふれる夏。セピア色の風が木々を色付かせ、実りをもたらす秋。そして丹沢の山並みが雪化粧をはじめ静かな眠りにつく冬。四季折々、多彩な物語が楽しめます。さてあなたは、どの季節と出逢いますか…?

A 寄自然休養村管理センター ☎0465-89-2960

バスの終点、研修室・お食事・宿泊施設有り。寄みやま運動場・テニスコート・ふれあい農園等があります。



B 寄神社

源頼朝が妻政子の安産祈願のため相模十ヶ寺の一つに選んだ弥勒寺が前身。その記念に植樹されたと伝えられるいちょうの木は円周6.4m、樹高約36mの大樹。神社入口にある、かながわ名木100選に指定されている大杉と合わせて、寄神社の二大神木と呼ばれています。



C ふれあい動物村・ドッグラン ☎0465-89-3113

小型犬用、小・中型犬用、大型犬用、アジリティゾーンの4エリアに区分されたドッグラン場があります。

動物とのふれあいをテーマとした動物園。清流と自然に囲まれた園内では、ポニーやうさぎなどの小動物と遊ぶこともできます。



D マス釣り場 (養魚組合) ☎0465-89-2321

溪流釣りの醍醐味といえは中津川のマス・ヤマメが有名です。特に勢よく美しい姿を見せるマスを釣りあげるのは、まさに釣師冥利!! その場で塩焼きにしてほおばれば、味も格別といえます。



～遊歩道利用ガイドライン～

1. 動植物をとったり、傷つけたりしないようにしましょう。
2. 歩道外への踏み外しや歩道等の施設損壊には気をつけましょう。
3. 他の利用者とのすれ違い、追い越し時には、足下の植物に注意しながら互いに譲り合いましょう。
4. 集団で歩道を利用する場合には、一列歩行をし、他の利用者や動植物には細心の注意を払いましょう。
5. ストックを利用する場合は、先端にゴムのキャップを付けるなど、歩道を傷めないようにしましょう。
6. 岩場やガレ場では、落石をおこさないように気をつけましょう。
7. ゴミは持ち帰りましょう。
8. キャンプやたき火は、決められた場所(野営場)以外では行わないようにしましょう。
9. ラジオやスピーカーは、周りの人への迷惑や野生動物への影響に配慮し、節度をもった音量としましょう。
10. 犬などのペットを連れての登山は、他の利用者や野生動物への影響も考えられるため、控えましょう。

宮地山・シダング山ハイキングコース

